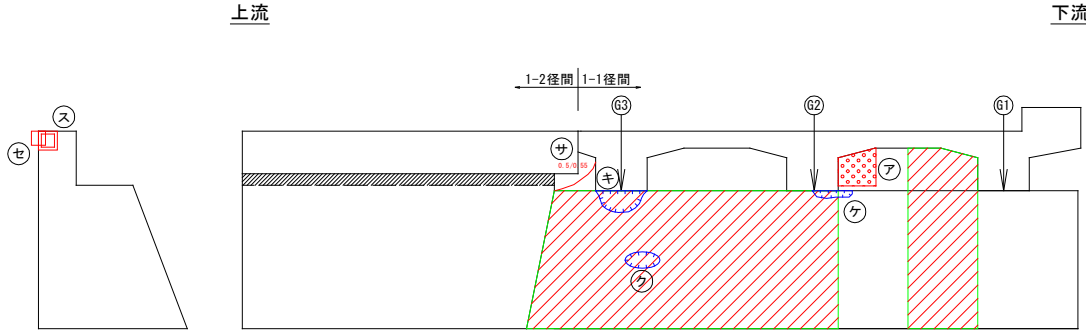
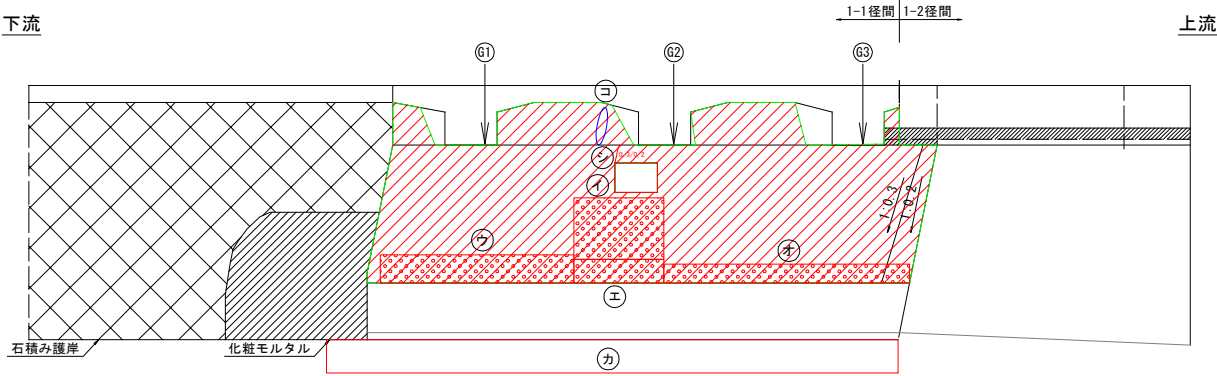


(下部工)RC部材補修詳細図 S=1:40

A1橋台下部工



A2橋台下部工



断面修復工								
部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]	
橋台(胸壁)0101	ア	豆板	400	400	30	0.1600	0.0048	
橋台(胸壁)0102	イ	豆板	950	650	30	0.6175	0.0185	
橋台(縦壁)0102	ウ	豆板	2050	300	30	0.6150	0.0185	
橋台(縦壁)0102	エ	豆板	950	250	30	0.2375	0.0071	
橋台(縦壁)0102	オ	豆板	2050	200	30	0.4100	0.0123	
基礎0102	カ	洗掘	9050	300	900	2.7150	2.4435	
橋台(縦壁)0102	ス	剥離	200	200	30	0.0400	0.0012	
橋台(縦壁)0102	セ	欠損	150	400	600	0.0600	0.0360	

洗掘対策								
部材	No.	種別	幅 W [mm]	延長 L [mm]	深さ t [mm]	面積 A [m2]	体積 V [m3]	
橋台(縦壁)0102	カ	洗掘	6050	300	900	1.8150	1.6335	

ひびわれ充てん工法(遊離石灰)				
部材	No.	幅 W [mm]	延長 L [mm]	延長 L [m]
橋台(縦壁)0101	キ	1.00	500	0.50
橋台(縦壁)0101	ク	1.00	300	0.30
橋台(縦壁)0101	ケ	1.00	400	0.40
橋台(胸壁)0102	コ	1.00	400	0.40

ひびわれ注入工法(ひびわれ)				
部材	No.	幅 W [mm]	延長 L [mm]	延長 L [m]
橋台(胸壁)0101	サ	0.50	550	0.55
橋台(縦壁)0102	シ	0.30	200	0.20

《補修工法一覧表》	
損傷	補修工法
ひび割れ幅0.2mm未満	—
ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満	ひび割れ注入工
ひび割れ幅1.0mm以上	ひび割れ充填工
遊離石灰	ひび割れ充填工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
うき・豆板	断面修復工

凡	例
ひびわれ	
うき	
剥離	
鉄筋露出	
遊離石灰	
豆板・空洞	
漏水・滲水	

《ひび割れの線種》	
	ひび割れ幅0.2mm未満
	ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満
	ひび割れ幅1.0mm以上および遊離石灰

注) 現地実測の上、数量を確定すること。
注) 基本的に0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
注) 遊離石灰を伴う箇所は、要調査の上で補修すること。
遊離石灰により、注入が困難な場合はUカット工法(もしくはVカット工法)で取り除き、ポリマーセメントモルタル埋戻による充填工法に変更し補修すること。
注) 記載無きひび割れはひび割れ幅0.2mmを示す。

【中相橋】			
工事名	令和6年度 中相橋修繕工事		
路線名等	町道鯖瀬線		
工事箇所	海部郡海陽町浅川字中相(中相橋)		
図面名	(下部工)RC部材補修詳細図		
縮尺	1:40	図面番号	6 / 13
会社名	四国建設コンサルタント株式会社		
事業者名	海陽町役場 建設防災課		